

P C B の含有量調査について

対応方針：P C B の含有量は、当該地点におけるダイオキシン類の含有量調査結果においてコプラナーP C B の含有量が50ng/gを超えた場合に実施するものとする。

参考

1. P C B の環境基準等

- ・ 土壌の汚染に係る環境基準は、溶出基準のみ定められていること。
- ・ 魚介類の食品としての暫定規制値 3 ppm
- ・ P C B を含む底質の暫定除去基準値（底質の乾燥重量当たり）は、10ppm以上

2. ダイオキシン様P C B（コプラナーP C B）

- ・ ダイオキシン類の土壌中の含有量の環境基準（含有量）1 ng-TEQ/g以下(1000pg-TEQ/g)
- ・ 水底の底質に関する環境基準0.15ng-TEQ/g以下(150pg-TEQ/g)

3. 廃棄物の含有量調査結果(平成19年度)

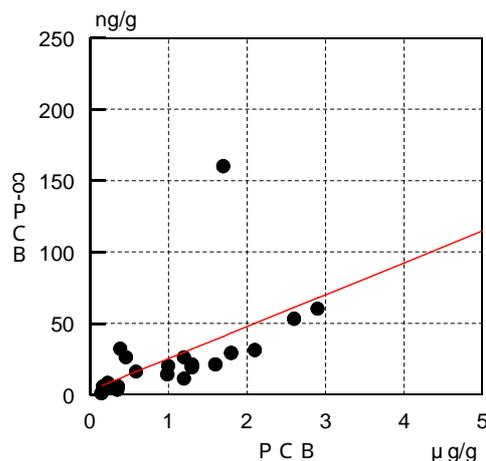
廃棄物の含有量調査結果

		PCB		DXN	左のうちco-PCB	
		μg/g	ng/g	ng-TEQ/g	ng/g	ng-TEQ/g
A2	GL-0~-8m	1.2	31	0.07	26	0.009
B2	GL-0~-9.7m	1.2	15	0.029	11	0.005
B4	GL-0~-10.7m	1.6	26	0.056	21	0.011
C3	GL-0~-23.7m	0.17	9.6	0.032	5.7	0.0035
D2	GL-0~-14.9m	0.23	11	0.025	6.8	0.0039
D3	GL-0~-22m	0.39	39	0.086	32	0.012
E2	GL-0~-13m	0.99	16	0.023	14	0.0057
E4	GL-0~-20.8m	0.23	14	0.032	8	0.0055
A2	GL-4~-7m	1.8	35	0.085	29	0.01
B2	GL-7~-10m	0.26	8.5	0.01	4.4	0.0015
B4	GL-7~-10m	1.3	25	0.051	21	0.0079
C3	GL-10~-13m	0.35	4.6	0.012	3.2	0.0018
D2	GL-4~-7m	0.59	19	0.017	16	0.0063
D3	GL-16~-19m	0.46	32	0.057	26	0.0081
E2	GL-1~-4m	0.36	8.2	0.037	5.5	0.0041
E4	GL-13~-16m	0.15	3.2	0.036	0.79	0.0019
A3	GL-0~-21m	1.3	24	0.05	19	0.0067
B3	GL-0~-18.2m	2.9	65	0.054	60	0.0087
C1	GL-0~-12.7m	2.1	36	0.079	31	0.042
A3	GL-16~-19m	1	24	0.041	20	0.0067
B3	GL-13~-16m	1.7	160	0.039	160	0.023
C1	GL-4~-7m	2.6	57	0.061	53	0.018
D3	GL-1~-2m		0.86	0.0011	0.64	0.000089

一次回帰式

$$(co-PCB) = 22.38 \times (PCB) + 2.78$$

P C B 含有量とco- P C B 含有量の相関



相関係数 0.514
(B3(GL-13~-16m)のデータを除いた場合、0.855)

相関の強さの判定

相関の強さの判定	相関係数
強い相関がある	1~0.7
中程度の相関がある	0.7~0.4
弱い相関がある	0.4~0.2
ほとんど相関がない	0.2~0

4. 考え方

平成19年度に実施した廃棄物の含有試験結果から、P C B とコプラナーP C B（TEQ換算を行わない値）には相関が認められることから、コプラナーP C B の結果に応じてP C B の含有試験を実施するかどうかを判断する。この場合、最も高い安全率を見込み、1次回帰式にP C B の暫定規制値 3 ppmを代入して得られるco- P C B の濃度69.92ng/gを踏まえて、50ng/gを超えた場合に含有量調査を実施するものとする。